

製品安全データシート

JIS Z7253 による分類

ページ 1/11

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

化学物質等および会社情報

A4.3.1.1 GHSの製品特定名

製品名	PI-1200
製品コード	433012, 333012

A4.3.1.3 化学品の推奨用途と使用上の制限

使用目的	[SU22] 専門的な用途 : パブリックドメイン (管理、教育、エンターテイメント、サービス、職人) ; [PC35] Washing and cleaning products (including solvent based products);
説明	クリーナー。

A4.3.1.4 供給者の詳細

会社	Neogen Corporation
住所	620 Leshler Place Lansing MI 48912 USA
ウェブ	www.neogen.com
電話	517-372-9200/800-234-5333
Eメール	SDS@neogen.com

A4.3.1.5 緊急電話番号

	24時間: 医療:1-800-498-5743(米国およびカナダ)または1-651-523-0318(国際) こぼれ/ケムレック:1-800-424-9300(米国およびカナダ)または1-703-527-3887(国際)
--	--

追加情報

製造者:	Preserve International 944 Nandino Blvd. Lexington, KY 40511-1205 U.S.A. Preserve International is a wholly-owned subsidiary of Neogen Corporation.
------	--

危険有害性の要約

A4.3.2.1 化学物質または混合物の分類

化学物質または混合物の分類	Skin Corr. 1A: H314; Acute Tox. 4: H332; STOT SE 3: H335;
---------------	---

A4.3.2.2. ラベル要素

記号	
----	---

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

A4.3.2.2. ラベル要素

注意喚起語	危険
危険有害性情報	Skin Corr. 1A: H314 - 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。 Acute Tox. 4: H332 - 吸入すると有害。 STOT SE 3: H335 - 呼吸刺激を起こすおそれ。
安全対策注意書き	P260 - 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P264 - 取扱後は よく洗うこと。 P271 - 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置注意書き	P301+P330+P331 - 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 P303+P361+P353 - 皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340 - 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 P305+P351+P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P312 - 気分が悪い時は医師に連絡すること。 P363 - 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
貯蔵注意書き	P403+P233 - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
貯蔵注意書き	P501 - 内容物/容器を 地方および国の規則に従って承認された有害/特別廃棄物処理施設に廃棄すること。

A4.3.2.3. 結果として分類されないその他の危険有害性

他の有害性	おそらく飲み込むと有害である。環境に有害な物質が含まれています。
-------	----------------------------------

組成、成分情報

A4.3.3.2. 混合物

EC 1272/2008

化学名	索引番号	CAS番号	EC 番号	REACH Registration Number	Conc. (%w/w)	Classification
Hydrogen chloride	017-002-00-2	7647-01-0	231-595-7		20 - 30%	Acute Tox. 3: H331; Skin Corr. 1A: H314;
Rodine-213		12738-46-4			0 - 0.5%	Flam. Liq. 3: H226; Acute Tox. 4: H302; STOT SE 3: H335;

説明

	記載されている濃度は製品仕様ではありません。
--	------------------------

追加情報

	本セクションに記載されているハザードステートメントの全文は、セクション16に記載されています。
--	---

応急措置

A4.3.4.1 必要な応急措置の説明

吸入	曝露された人を新鮮な空気が吸える場所に移動させる。早急な医療措置が必要である。意識不明の場合、呼吸を確認し、必要に応じて人工呼吸を施す。呼吸困難な場合は酸素を補給する。呼吸が停止した場合、人工呼吸を施す。
眼との接触	被害者を汚染源から直ちに退避させる。目を開けて、15~20分間水でゆっくりと洗い流します。コンタクトレンズを外すこと。早急な医療措置が必要である。
皮膚との接触	被害者を汚染源から直ちに退避させる。皮膚に触れたら、汚染された衣類すべてを直ちに脱ぎ、直ちに多量の石鹼水。患部の皮膚を流水に10分間さらす。物質が皮膚に残っているような

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

A4.3.4.1 必要な応急措置の説明

飲み込み	ら、さらに長い時間流水にさらす。・早急な医療措置が必要である。・ 口をしっかりすすぐ。・毒物管理センターによってそうするよう言われなければ、嘔吐を誘発しないでください 医師。・Probable mucosal damage may contraindicate the use of gastric lavage. 意識のない者には口から物を与えてはならない。・早急な医療措置が必要である。・
------	---

A4.3.4.2. 最も重要な症状と影響、急性と遅延の両方

吸入	吸入すると有害. Corrosive to the respiratory tract. 燃焼するもの. 深刻な場合、意識を喪失することがある。・粘膜を刺激することがある。・めまい、頭痛の原因となることがある。・
眼との接触	目に重大なダメージを与える危険のあるもの. 高度の炎症を起こし角膜を傷つけることがある。・非可逆的に危険なもの.
皮膚との接触	Corrosive to living tissue. 皮膚の火傷を引き起こす。・非可逆的に危険なもの.
飲み込み	生きた組織に対する腐食性. 激しく燃焼するもの. 非可逆的に危険なもの. 飲み込むと嘔気嘔吐を生じることがある。・

A4.3.4.3. 緊急の医療処置と特別な治療が必要な兆候

	被害者を汚染源から直ちに退避させる。・火傷もしくは中毒症状がある場合、病院に搬送する。・早急な医療措置が必要である。・医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。・
--	---

追加情報

	詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。・
--	---------------------------------

火災時の措置

A4.3.5.1 適切な消火剤

	火災周辺の条件に適した消化物質を使用する。・
--	------------------------

A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性

	腐食性. 蒸気やスプレーミストを呼吸しないでください。・
--	------------------------------

A4.3.5.3 消防士用の特別な防具と予防措置

	火災や爆発の際には、発生する気体を吸入しないこと. 蒸気やスプレーミストを呼吸しないでください。・着用: 内蔵式呼吸装置, 防護装備.
--	---

漏出時の措置

A4.3.6 1 人への予防措置、防具、および応急処置法

	流出後の清掃の場合は、皮膚や目の露出を防ぎ、摂取や吸入を防ぐために、防護服や適切な器具を着用してください。・作業区域の適切な換気を確実にする。・人員が流出場所に近づかないようにする。・皮膚及び目との接触を避けること. 遅延性または反復性曝露を避けること。・非適合物質から常に遠ざけておく。・
--	---

A4.3.6 2 環境上の予防措置

	安全に実施できる場合、更なる流出を阻止する。・流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。・表層水に流し込まない。・製品で土壌を汚染しないようにする。・
--	---

A4.3.6 3 封じ込めと流出物洗浄の方法および用具

	不活性の吸着物質で吸収する。・漏出物を回収すること。・ラベルが表示された適切な廃棄用容器に入れる。・下水管又は周囲に排出するのではなく、環境に公認の廃棄物集積ポイントで処分すること. 流出区域を大量の水を使用して十分洗浄する。・設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。・
--	---

A4.3.6.4. 他のセクションへの参照

	詳細については、セクション[s] 2, 8, and 13 を参照してください。・
--	---

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

取扱いおよび保管上の注意

A4.3.7.1 安全な取扱いのための予防措置

取り扱い、運搬、投棄するときは考え得る最善の方法で取り扱う。取り扱いおよび容器を開ける際には注意。蒸気やスプレーミストを呼吸しないでください。作業区域の適切な換気を確実にする。換気が不十分の場合には防毒マスクを着用すること。目の損傷や皮膚の損傷を引き起こす。化学物質防護衣を着用する。本製品を取り扱う場合は、ゴーグルまたはフェイスシールド、ゴム手袋を着用してください。手袋を取り除く前に、手袋の外側を洗ってください。取り扱い後、飲む、ガムを噛む、タバコを使用する、またはトイレを使用する前に、石鹼と水で手をよく洗ってください。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。本製品の保管場所あるいは使用場所で飲食喫煙しない。ラベル全体を読み、すべての使用方法、制限、および注意事項に従ってください。

A4.3.7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件

子供やペットがアクセスできない涼しく乾燥した場所に、元の容器に保管してください。容器を厳重に密閉し保管しなければならない。貯蔵または処分によって水、食料、飼料を汚染しないでください。Keep containers closed and away from other chemicals. Incompatible substances or mixtures. で保管しない。ラベルの指示に従う。

A4.3.7.3. 特別な用途

詳細については、セクション[s] 1.2 を参照してください。

追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。

暴露防止および保護措置

A4.3.8.1 管理パラメーター

曝露限界値

Hydrogen chloride	OEL ppm: 5	OEL mg/m ³ : 7.5
-------------------	------------	-----------------------------

A4.3.8.2. 露出制御



A4.3.8.2 適切な工学的管理方法

作業区域の適切な換気を確実にする。推奨の労働曝露限界 (OEL) を超える曝露は、健康に有害な作用を引き起こすことがある。

A4.3.8.3 個人用保護衣 (PPE) などの個人保護措置

化学物質防護衣を着用する。ほこりや蒸気を吸わなでもいき。

眼/顔面の保護

着用: 認可された安全ゴーグル, フェースシールド。

皮膚の保護

着用: 化学物質耐性の手袋。手袋を取り除く前に、手袋の外側を洗ってください。取り扱い後、飲む、ガムを噛む、タバコを使用する、またはトイレを使用する前に、石鹼と水で手をよく洗ってください。

皮膚の保護

皮膚と接触したら大量の製造者が指定した物質を用いて即座に洗浄すること石鹼水。適当な保護着、手袋、および目/顔面保護具を身につけること。

呼吸器の保護

換気が不十分の場合には防毒マスクを着用すること。

労働曝露管理

推奨の労働曝露限界 (OEL) を超える曝露は、健康に有害な作用を引き起こすことがある。化学シャワーを提供する。洗眼ステーションを設置する。

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

A4.3.8.2. 露出制御

	衣類が製品に接触しないようにする。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。食品や飼料の汚染を避ける。
--	--

追加情報

	追加の PPE 要件と推奨事項については、製品ラベルを参照してください。ラベルの指示に従ってください。
--	---

物理的および化学的性質

A4.3.9.1. 物理的および化学的性質

状態	液体
色調	薄い茶色
臭い	特性
臭いの閾値	利用できるデータがありません
酸性度 (pH)	< 1
融点	利用できるデータがありません
	利用できるデータがありません
凝固点	
沸点	利用できるデータがありません
引火点	利用できるデータがありません
蒸発速度	利用できるデータがありません
燃焼限界	適用外
蒸気圧	利用できるデータがありません
蒸気濃度	利用できるデータがありません
比重	1.04 - 1.06
パーティション係数	利用できるデータがありません
自然発火温度	利用できるデータがありません
粘性	利用できるデータがありません
爆発性	適用外
酸化	利用できるデータがありません
溶解度	水に可溶

A4.3.9.2. その他の情報

揮発性有機化合物 (VOC)	適用外
----------------	-----

安定性および反応性

A4.3.10.1 反応性

	通常の条件下で安定。
--	------------

A4.3.10.2 化学的安定性

	通常の条件下で安定。
--	------------

A4.3.10.3 危険有害反応可能性

	指定された条件下では、過度の温度や圧力につながる危険な反応は期待されません。
--	--

A4.3.10.4. 避けるべき条件

	極端な温度 から常に遠ざけておく。非適合物質から常に遠ざけておく。
--	-----------------------------------

A4.3.10.5 混触禁止物質

	製造者が指定した物質とは離して保管 強塩基, アミン類。
--	------------------------------

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

A4.3.10.6. 有害な分解生成物

炭素酸化物.

有害性情報

A4.3.11.1. 毒性情報

急性毒性	吸入すると有害なもの.
皮膚腐食性/刺激性	Corrosive to living tissue. 燃焼するもの. 不可逆的影響のリスクの可能性がある..
眼に対する重篤な損傷/刺激性	激しく燃焼するもの. 高度の炎症を起こし角膜を傷つけることがある.. 不可逆的影響のリスクの可能性がある..
呼吸器または皮膚感作性	感作された人にアレルギー反応を引き起こすことがある..
生殖細胞変異原性	変異原性は報告されていない..
発がん性	がん研究国際機関(IARC)に掲載されているグループ3物質:エビデンスはヒト発癌物質としての物質を支持しない, [Hydrochloric acid, CAS No. 7647-01-0]. 国立毒物学プログラム(NTP)第14回発癌物質に関する報告書に記載されていません.. 産業用衛生衛生士の米国会議(ACGIH)に記載されていない職業暴露値に関するガイド. OSHA規格1910.1003発がん物質に記載されていません..
生殖毒性	催奇形作用は報告されていない..
特定標的臓器毒性 - 単回暴露	吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難 を起こすおそれ. 経口粘膜刺激を引き起こす可能性がある.
特定標的臓器毒性 - 反復暴露および	Components(s) may cause damage to human organs based on animal data.
吸引性呼吸器有害性	本製品は非有害物に分類されている..
反復性または遅延性曝露	遅延性または反復性曝露を避けること.. 推奨の労働曝露限界 (OEL) を超える曝露は、健康に有害な作用を引き起こすことがある.. 苦情の出現の遅れと過敏症の発症(困難な呼吸、咳、喘息)が可能である..

A4.3.11.1.2. 混合物

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください..

A4.3.11.1.3. ハザード情報

詳細については、セクション[s] 2 and 3 を参照してください..

A4.3.11.1.4. 毒性情報

利用できるデータが、りません

A4.3.11.1.5. ハザードクラス

詳細については、セクション[s] 2 and 4 を参照してください..

A4.3.11.1.6. 分類基準

混合物の分類に関するGlobally Harmonized System (GHS) の考慮事項に基づいています。規制の引用については、セクション15を参照してください..

A4.3.11.1.7. 可能性のある暴露経路に関する情報

眼との接触. 皮膚との接触. 飲み込み. 吸入.

A4.3.11.1.8. 物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください..

A4.3.11.1.9. 遅延および即時の影響、ならびに短期および長期の曝露による慢性的な影響

詳細については、セクション[s] 4.2 を参照してください..

A4.3.11.1.10. インタラクティブな効果

利用できるデータが、りません.

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

A4.3.11.1.11. 特定のデータがない

<1この混合物の%は、未知の急性毒性の成分で構成されています。

A4.3.11.1.12. 混合物と物質の情報

詳細については、セクション[s] 3 を参照してください。

A4.3.11.1.13. その他の情報

注意-物質はまだ完全にはテストされていません。

環境影響情報

A4.3.12.3. 毒性

利用できるデータがありません

A4.3.12.4 残留性と分解性

本製品について利用できるデータはない。

A4.3.12.5 生物蓄積性

本製品について利用できるデータはない。

A4.3.12.6 土壌中の移動性

本製品について利用できるデータはない。

A4.3.12.5 PBTおよびvPvB評価の結果

本製品について利用できるデータはない。

A4.3.12.7 他の有害影響

注意-物質はまだ完全にはテストされていません。

廃棄上の注意

A4.3.13.1 廃棄方法

内容物/容器を 地方および国の規則に従って承認された有害/特別廃棄物処理施設に廃棄すること。この製品を含む排水を下水道に排出しないでください。ラベルの指示に従う。

廃棄方法

内容物/容器を 地方および国の規則に従って承認された有害/特別廃棄物処理施設に廃棄すること。設備の清掃や廃棄物の処理により水を汚染しないでください。排水路に流してはならない。この物質および容器は安全な方法で廃棄する。表層水に流し込まない。製品で土壌を汚染しないようにする。

包装器材の廃棄

補充不能の容器。この容器を再利用したり補充したりしないでください。
空の場合: このコンテナは再利用しないでください。可能な場合は、ゴミ箱に入るか、リサイクルを申し出ます。
部分的に充填された場合: 処分指示のためにあなたの地域の固形廃棄物代理店に電話してください。未使用の製品を屋内または屋外の排水管に置かないでください。地元、地域、国の規制に準拠している場合、空の容器は洗浄後埋め立て処理用に送付できる。地元、地域、国の規制に準拠している場合、リサイクルすることができる。

追加情報

詳細については、製品ラベルまたは添付文書を参照してください。

輸送上の注意

記号

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

記号	
	
A4.3.14.1 国連番号	
	UN1760
A4.3.14.2 国連出荷名	
	CORROSIVE LIQUID, N.O.S. (Hydrochloric acid)
A4.3.14.3 輸送時の危険性クラス	
欧州危険物道路輸送規則 / 欧州危険物鉄道運送規則 (ADR/RID) 分類	8
副次危険性	-
国際海上危険物 (IMDG) 分類	8
副次危険性	-
国際航空運送協会 (IATA) 分類	8
副次危険性	-
A4.3.14.4 該当する場合、容器等級	
梱包の分類	I
A4.3.14.5 環境有害性	
Environmental hazards	No
海洋汚染物質	No
欧州危険物道路輸送規則 / 欧州危険物鉄道運送規則 (ADR/RID) 分類	
有害性ID	88
Tunnel Category	(E)
国際海上危険物 (IMDG) 分類	
電子メールサービス (EMS) 番号	F-A S-B
国際航空運送協会 (IATA) 分類	
梱包手順説明 (貨物)	854
最大数量	2.5 L
梱包手順説明 (乗客)	850
最大数量	0.5 L
適用法令	
A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制	
規則	産業安全衛生法 (ISHL) による日本工業規格 (JIS).
化学物質の在庫と知る権利のリスト:	--国際ナショナル-- バーゼル条約 (有害廃棄物): H8. 化学兵器禁止条約 (OPCW): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。 京都議定書温室効果ガス: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

A4.3.15.1 該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制

メルコスール協定: 適用外。
 モントリオール議定書: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 ロッテルダム条約: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 スtockホルム条約: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。

--アジア・アセアン諸国--
 有害化学物質カタログ (中国): [2507, Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 インドネシア貿易大臣の規制、2014年第75号、2014年、有害物質の供給、流通及び管理に関する通商大臣第2次改正に関する第44号、2009年: 使用可能な有害および有毒物質, [Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 化学物質管理法 (日本): 大気汚染防止法;、水質汚濁防止法;、[Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 労働安全衛生法、危険物 (日本): ラベル付けと通知が必要, グループ3指定物質, [Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 有毒物質および有害物質法 (日本): 有害物質, [Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 許可を受ける化学物質 (韓国): 事故対策, 有害物質, [97-1-203, Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 制限物質または禁止物質 (韓国): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 健康に有害な化学物質の使用と暴露基準(USECHH)、規制2000 (マレーシア): スケジュールI露出基準, CLASS 規制, [Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 フィリピン化学物質・化学物質の在庫(PICCS): 有毒物質および有害廃棄物および核廃棄物規制法 (RA6969) : , [Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 台湾 有毒化学物質規制法 (TCCSCA): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 有害物質法(タイ): タイプ3, [Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].
 化学品に関する法律(ベトナム): アネックスI, 付録IV, 付録V, 付録VI, 付録VII, [Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].

--オーストラリアとニュージーランド--
 オーストラリアの危険物コード: Class 8.
 オーストラリア化学物質目録 (AICS) : すべての成分が記載または免除されます。.
 ニュージーランドの化学品在庫(NZIoC): すべての成分が記載または免除されます。.

--欧州連合と英国--
 承認リスト (REACH の付他 XIV): この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 リーチのための別館XVII: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。
 生物製剤規制第95条(BPR): [PT2, Hydrochloric acid (Hydrogen chloride), CAS No. 7647-01-0].

--北米--
 国内/非国内物質リスト: すべての成分が記載または免除されます。.
 有害物質管理法(TSCA): すべての成分が記載または免除されます。.
 マサチューセッツ州の有害物質リスト: Hydrochloric acid.
 ニュージャージー州の労働者とコミュニティの知る権利: Hydrogen chloride.
 法律を知るペンシルバニアの権利: Hydrochloric acid.
 ロードアイランド州の一般法: Hydrochloric acid.

カリフォルニアの住民は注意してください.

カリフォルニア州提案65: この品目には報告可能なコンポーネントが含まれています。

カリフォルニア州のクリーニング製品 2017年の権利を知る行為 (SB 258): 完全なリストと追加情報については、添付ファイル A を参照してください。.

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

その他の情報

その他の情報

改訂

この文書は、次の分野について以前のバージョンとは異なっている。。

- 1 - 説明.
- 1 - 使用目的.
- 1 - 製造者.
- 2 - 他の有害性.
- 2 - 化学物質または混合物の分類.
- 2 - 記号.
- 2 - 安全対策注意書き.
- 2 - 応急措置注意書き.
- 2 - 貯蔵注意書き.
- 2 - 貯蔵注意書き.
- 4 - 吸入.
- 4 - 追加情報.
- 5 - A4.3.5.2 化学品から生じる特定の危険性.
- 7 - A4.3.7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件.
- 7 - 追加情報.
- 8 - 追加情報.
- 9 - A4.3.9.1. 物理的および化学的性質 (爆発性).
- 9 - A4.3.9.1. 物理的および化学的性質 (比重).
- 9 - A4.3.9.2. その他の情報 (製品サブカテゴリ).
- 9 - A4.3.9.2. その他の情報 (比重).
- 10 - A4.3.10.5 混触禁止物質.
- 11 - A4.3.11.1.4. 毒性情報.
- 11 - 急性毒性.
- 11 - 反復性または遷延性曝露.
- 11 - 発がん性.
- 11 - A4.3.11.1.7. 可能性のある暴露経路に関する情報.
- 12 - A4.3.12.3. 毒性.
- 13 - 追加情報.
- 14 - 欧州危険物道路輸送規則 / 欧州危険物鉄道輸送規則 (ADR/RID) 分類.
- 14 - 国際海上危険物 (IMDG) 分類.
- 14 - 国際航空輸送協会 (IATA) 分類.
- 15 - 化学物質の在庫と知る権利のリスト : .
- 16 - VOC の最大コンテンツ.

Acronyms

ADR/RID: 鉄道 (RID) および道路 (ADR) による危険物の国際輸送に関する欧州協定.
 CAS No.: 化学抽象サービス.
 GHS: グローバルに調和したシステム.
 HCS 2012: 米国ハザード通信規格(2012年改訂).
 IATA: 国際航空輸送協会.
 ICAO: 国際民間航空機関.
 IMDG: 国際海上危険物.
 LD: 致死量.
 OEL: 職業暴露限界.
 OSHA: 米国労働安全衛生局.
 PEL: 許容露出制限.
 REACH: 化学物質の登録、評価、認可、制限.
 SVHC: 非常に高い懸念の物質.
 US DOT: 米国運輸省.
 VOC: 揮発性有機化合物.
 WEL: 職場の露出制限.

セクション3のリスク文の文章

Skin Corr. 1A: H314 - 重篤な皮膚の薬傷・ 眼の損傷

PI-1200

改訂 1
改訂日 2019-12-05

その他の情報

Acute Tox. 3: H331 - 吸入すると有毒
Flam. Liq. 3: H226 - 引火性の液体および蒸気
Acute Tox. 4: H302 - 飲み込むと有害
STOT SE 3: H335 - 呼吸刺激を起こすおそれ

追加情報

免責事項:ここに記載されている情報および推奨事項("情報")は誠意をもって提示され、発行日の時点で正しいと考えられています。情報の完全性または正確性に関する表明は行いません。また、本製品の使用に影響を与える多くの要因により、本製品を受け取った方が、ご利用前に独自の目的に対する適合性を判断することを条件として提供されます。.

本明細書に明示的に記載されている場合を除き、明示または黙示を問わず、商品性の黙示的保証、特定目的への適合性、パフォーマンスのコース、取引の使用、またはいかなる種類の保証も、明示または黙示を含まない。本製品の使用または本製品の使用に関して得られる結果は、この製品に関して行われます。対象製品は"現状の"と記載されており、本書に記載されている保証の対象のみであり、本製品の使用に起因する責任は負いません。.